

令和6年度 宇治市献血推進協議会 議事録【概要】

日 時：令和6年7月11日（木） 14：00～14：45

場 所：宇治市役所うじ安心館3階 ホール

出席者：（協議会委員）

高木敏貴委員、木村龍男委員、定免享佑委員、岸本幸三委員、
佐野恵理子委員、三浦真委員、三好望委員、笹井一矢委員、
大下明（重見博子委員の代理）

（京都府赤十字血液センター）

奥村献血推進課推進二係長、高橋主事

（事務局）

星川健康長寿部長、須原健康長寿部副部長
堀江課長（事務局長）、三好副課長兼地域企画係長
上田主査、井上主事

欠席者： 岸敬子委員、澤田祐樹委員、安井和彦委員

【次第】

1 開会

2 挨拶

3 役員選出

会長に高木委員、
副会長に木村委員、三好委員、
監事に澤田委員、佐野委員を選出

4 情報提供

『最近の血液事業』

京都府赤十字血液センター奥村係長より別紙資料をもとに説明

- ・ 献血には大きくわけて4種類あり、全血献血（血液中のすべての成分を採血する）
とよばれるもので400ml献血と200ml献血、成分献血（血液中の血小板や血漿だ
けを採血する）とよばれるもので血小板成分献血（PC）と血漿成分献血（PPP）が

- ある。採血種類別に見てみると、全血献血と成分献血の割合はおよそ7:3である。
- ・令和5年度の京都府内での献血状況は110,284人であった。令和4年度の113,410人と比べてあまり大きな変動はなく、日ごろの協力のおかげで医療機関に安定した供給ができています。
 - ・令和5年度の京都府内各施設の献血割合は、献血バスで京都市内30%、福知山市13%であった。献血ルーム（年末年始の一部を除いた期間で献血できる施設）で四条24%、京都駅前20%、伏見大手筋13%であった。献血場所については市内移動による献血が最も多く、南はすべての地域、北は亀岡市まで献血バスを運行する。亀岡市より北の地域は福知山の部署が担当している。
 - ・年齢別内訳を見てみると、10代が3%、20代が14%、30代が14%、40代が21%、50代が32%、60代が16%であった。人口の違いにより一概には言えないが、10～30代の献血者数を合計しても50代の数値に及ばない状況であり、若年層にも献血を呼びかける必要がある。
 - ・使用用途別の輸血状況について、がんや血液の病気の方への輸血が大多数を占める。
 - ・若年層の方への呼びかけとして、16歳未満の小学生から大学生を対象に、献血とは何か、血液はどのような流れで届けられるのかを知ってもらうことを目的とした献血セミナーを実施している。学校へ訪問し、対象者によってスライドの内容を分かりやすくする等の工夫をして説明する。
 - ・献血ルーム四条での看護師が講師となったセミナーや、模擬献血も行っている。模擬献血では、スライド資料や口頭だけでは説明しきれないことを伝えることができる。
 - ・新型コロナで密を避ける動きから、予約献血が多くなった。
 - ・Web会員サービス「ラブラッド」（献血カードのアプリ）による予約を推奨している。献血者はアプリで事前に問診回答ができるので、献血場所での滞在時間の短縮にもつながる。
 - ・「血液製剤を必要としている方の尊い生命を救うため 需要に応じた献血血液を安定的に確保し 安全制・品質向上に取り組み、献血者の皆様の想いを届けます」を基本理念とし、医療現場で使われる事情に応じて、今後とも皆様のご協力をお願いしたい。

<質疑応答>

- Q. 現在、献血の需要と供給についてはどのような状況か。
- A. ご協力のおかげで、医療機関に安定した供給ができています。医療現場で必要となれば必ず届けなければならない。今後とも皆様のご協力をお願いしたい。
- Q. 若い方への献血の普及が大事と考えているが、未成年の場合は保護者の同意が必要かどうか教えてほしい。
- A. 未成年であっても保護者の同意は不要である。一人で来る高校生の方も

いる。その場で同意説明書を読んで理解したうえで献血にご協力いただいている。

→ その他、質問なし。

5 議事

(1) 令和5年度事業実施報告

○資料1-①～1-③に基づき事務局より報告

○委員より質問、意見等なし

→ 令和5年度事業実施報告を承認

(2) 令和5年度収支報告

○資料2に基づき事務局より報告

○委員より質問、意見等なし

(3) 令和5年度会計監査報告

○資料2に基づき監査委員より報告

○委員より質問、意見等なし

→ 令和5年度収支報告及び会計監査報告を承認

(4) 令和6年度事業計画について

○資料3-①、3-②に基づき事務局より説明

○委員より質問、意見等なし

→ 令和6年度事業計画を承認

(5) 令和6年度予算案について

○資料4に基づき事務局より説明

○委員より質問、意見等なし

→ 令和6年度予算案を承認

(6) その他

○委員より質問、意見等なし

6 閉会

事務局より報告

次回の会議は、来年7月頃の開催を予定。